

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	極限時間分解能観測によるオーロラ最高速変動現象の解明
研究代表者	藤井 良一（名古屋大学・太陽地球環境研究所・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>本研究は、脈動オーロラの起源を観測及び数値計算により解明し、プラズマ波動と粒子の相互作用の解明につなげようとする意欲的な研究である。研究計画は、超高速広域オーロラ光学観測、ロケット観測、ERG衛星によるその場観測、EISCAT_3Dによるレーダー観測及び数値シミュレーションの現在得られる最適の手段を組み合わせ、リスク管理にも配慮し、よく練られたものとなっている。数値シミュレーションの部分に若干不明な点はあるが、研究実績が高いグループによる研究計画であり、世界的にみても先端的研究であることから、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>